

添田町オリジナルの クラフトビールが完成しました

【宗像産麦芽×添田産米】

日田彦山線BRTひこぼしライン開業1周年と道の駅歓遊舎ひこさん開館25周年を記念してクラフトビールを開発しました。添田町の地下60mから汲み上げた「山霊の水」と、今年9月に町内で収穫した新米を使用。飲み口はキレがありさっぱり、お米のやさしい甘味も感じるバランスの良いビールが完成しました。11月から道の駅歓遊舎ひこさんなどで限定販売します。ぜひ一度ご賞味ください。



- 商品名：添田ライ斯拉ガー
- 価格：750円（税込）
- 醸造所：ひのさとブリュワリー（宗像市）
- 販売開始日：11月2日（土）～
- 販売場所：道の駅歓遊舎ひこさん、道の駅むなかた、ひのさとブリュワリー



←↑自然の恵みをイメージしたラベルデザイン（画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合があります）

お披露目式を行います

完成にあたり10月26日開催の「令和6年度ふる里まつり」内で、来場者の方へクラフトビールをお披露目します。なお当日はお披露目のみで販売は行いません。取材を行っていただける場合は、本部テントにて受付をお願いします。

- 日時：10月26日（土）15時30分～15時50分（予定）
- 場所：ふる里まつり会場内イベントステージ（道の駅歓遊舎ひこさん）
- 登壇者：福岡県副知事 生嶋 亮介
添田町長 寺西 明男
- 概要：クラフトビールのお披露目、特徴説明